

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

公民

科目

政治・経済

教科： 公民 科目： 政治・経済

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： (1組：原島) (2組：原島) (3組：原島) (4組：原島) (5組：原島) (6組：原島) (7組：原島)

使用教科書： (第一学習社『高等学校 政治・経済』)

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】	現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる政治的・経済的概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したこととの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして判断し、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国の平和や繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

科目 政治・経済

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる政治的・経済的概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したこととの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして判断し、合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国の平和や繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ・経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・経済に関わる事項について、法や政治などの側面と関連させ、その主題の解決に向けて論拠をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本における経済的諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決する態度を養う。	【内容】 A 現代日本の政治・経済の諸課題 (2) 現代日本における経済的諸課題の探究 【使用教材】 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主として経済に関わる事項について、法や政治などの側面と関連させ、その主題の解決に向けて論拠をもって表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本における経済的諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ・政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本における政治的諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決する態度を養う。	【内容】 A 現代日本の政治・経済の諸課題 (1) 現代日本における政治的諸課題の探究 【使用教材】 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代日本における政治的諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学 期	【知識及び技能】 ・貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協定の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の国際経済における諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決する態度を養う。	【内容】 B グローバル化する国際社会の諸課題 (2) 現代の国際経済における諸課題の探究 【使用教材】 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協定の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の国際経済における諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ・国際社会の変遷、人権、主権国家、領域などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の国際政治における諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決する態度を養う。	【内容】 B グローバル化する国際社会の諸課題 (1) 現代の国際政治における諸課題の探究 【使用教材】 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・小テスト ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・国際社会の変遷、人権、主権国家、領域などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現することができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現代の国際政治における諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3 学 期	【知識及び技能】 ・これまでに習得した知識・技能を活用し、それぞれが選択した現代社会の諸課題について、必要な情報を収集し、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・よりよい地域や国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現代の諸課題を主体的に解決する態度を養う。	【内容】 課題探究 【使用教材】 ・ワークシート ・ポートフォリオ ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 ・これまでに習得した知識・技能を活用し、それぞれが選択した現代社会の諸課題について、必要な情報を収集し、まとめている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでの学習を基盤に地域や国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成の課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、論拠を基に自分の考えを説明、論述できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・持続可能な社会づくりについて、よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70